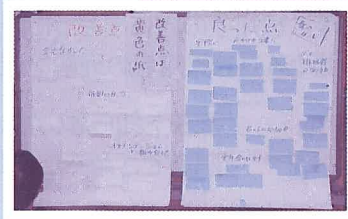




現在85歳以上の高齢者4人に1人は認知症と言われています。その認知症の症状の一つである徘徊行動（本人なりの目的があって歩き回り、帰り道がわからなくなってしまう）によって行方不明になったり、実際に死亡して発見されるというケースも起こっています。そのような悲惨なケースを防ぐために、認知症による徘徊等行方不明者を迅速に発見・保護のみでなく、認知症を理解した住民同士で助け合い、支え合う地域づくりを目的とした模擬訓練を実施しました。

ささえ愛ネットワーク  
模擬訓練

徘徊模擬訓練



第7回 家族介護教室

福祉講演会 「支える側が支えられるとき」

～認知症の母が教えてくれたこと～

講師：藤川幸之助氏

- 詩人・児童文学作家。日本児童文学者協会会員。長崎大学教育学部大学院修士課程修了。1962年生。
- 自身が認知症の母親に寄り添いながら、命や認知症を題材に作品を作り続け、全国各地で、認知症への理解を深めるため講演活動を行っている。

- 日時：平成23年 1月22日(土) 10:00開演(12:00終演予定)
- 場所：ふれあい館
- 定員：100名(要予約)



(京都新聞社提供)

扉

藤川幸之助

認知症の母を  
老人ホームに入れた。  
認知症の老人たちの中で  
静かに座って私を見つめる母が  
涙の向こう側にぼんやり見えた。  
私が帰ろうとすると  
何も分かるはずもない母が  
私の手をぎゅっとつかんだ。  
そして、どこまでもどこまでも  
私の後をついてきた。  
私がホームから帰ってしまうと  
私が出ていった重い扉の前に  
母はびったりとくっついて  
ずっと、その扉を  
見つめているんだと聞いた。  
それでも  
母を老人ホームに入れたまま  
私は帰る。  
母にとっては、重い重い扉を  
私はひょいと開けて  
また今日も帰る。



# ささえ愛ネットワーク模擬訓練

認知症の方が安心して徘徊できる地域づくりを目指して…

徘徊模擬訓練



今回は須屋地域の方々を対象に、講演会（講師に佐伯謙介先生）と模擬訓練を実施しました。

「認知症の方が出かけたまま戻らない」と想定し、警察や市役所、社会福祉協議会への連絡経路の確認、また社会福祉協議会から、事前に登録された事業所や個人の方にメール・FAXにて情報を伝え、検索を開始しました。

徘徊役の方に約1時間歩いてもらい、参加者や住民の方が発見した場合に、声かけ・通報等の訓練をしていただきました。



**声かけ役の方の感想** 「実際に認知症の方に出会った時、どのように声をかけたらよいか分かった」  
「地域ぐるみで認知症の理解を深め、協力することの大切さを感じた」

**徘徊役の方からの感想** 「訓練を知らない方は、徘徊と気づかなかったり、見て見ぬふりが多かった」  
「訓練でさえ不安になるのだから、実際に徘徊する方の不安や心細い気持ちが少し分かった」

## 認知症サポーター養成講座

11月13日上須屋秋祭りが上須屋学習センターで開催され、小学生から高齢者の方120名が認知症サポーターとなりました。



▲上須屋区長さん、民生委員さん方など地域の役者さん(?)達のご協力で、寸劇による認知症の方への関わり方を学んでいただきました。



## 小学生の福祉体験学習

社会福祉協議会による福祉体験学習を実施しました。児童や保護者の方々から貴重な体験ができたとの声がよく聞かれました。車椅子とは、足が不自由な方にとっては足と同じ役割を持っているということに、この体験を通してしっかりと気づいていただき、いたわりの心を持ってもらえたと思います。

●11月21日(日) 西合志東小のイベント「わくわくフェスティバル」において、車椅子体験や高齢者疑似体験、アイマスク体験の各コーナーを設置し、児童や保護者の方々と一緒に体験しました。



●11月24日(水) 南ヶ丘小の3年生を対象に、車椅子体験の学習を行いました。

尚、今年度は小学生や中学生を対象とする認知症サポーター養成講座も随時開催しており、関心を持っていただく学校も多いようです。今後も継続して実施しますので、各学校での開催をご検討いただけたら幸いです。

# 介護者 リフレッシュ 事業

日頃からご家族の介護されている方々にゆっくりした時間を楽しんでいただくことや、同じ境遇にある方々の交流・関係作りを目的に毎年行っております。地域の民生委員の方々にもご協力いただき、今年も去る10月27日・家族と一緒にコース（呼子いかツアー）と11月4日・介護者リフレッシュコース（菊陽さんふれあ）の2コース実施しました。



**家族と一緒にコース**では、少し遠方まで出かけましたが「普段は遠出ができないから嬉しい」

「昔行った思い出の地が呼子だから思い切って応募した。懐かしくて感動した」等のありがたいお声が寄せられました。また来年もぜひ参加したいと皆様笑顔で帰って行かれました。



**介護者リフレッシュコース**では、温泉・食事を楽しみながら交流しました。会の雰囲気が和やかになるようにと、ボランティアの松村さんと榎山さんによるフルーツとピアノの演奏で開会しました。素敵な演奏を満喫し、皆さん一体となって歌も歌いました。参加された方々の自己紹介では、現在の状況や今までのご苦労をそれぞれの立場からお話しいただき、打ち解けた雰囲気の中、その後の交流がより深まったようでした。また、開催にあたり中山記念病院の信岡院長先生をお招きし、専門的な立場からのアドバイスやご家族のご苦労をとともに分かち合っていました。

## シングルシルバーふれあいのつどい

（東部地区・11月9日 西部地区・11月22日）

合志市民生委員児童委員協議会が主催として実施され173名(西部地区90名、東部地区83名)の75歳以上のひとり暮らしの参加者がありました。

東部地区は小羊保育園児との交流、西部地区は社協職員による「肥後にわか」などのアトラクションやふれあいの時間を楽しめました。

つどいを通じて久しぶりに再会された方々の笑顔あふれる大盛況の一日となりました。

西部地区の事業風景



東部地区の事業風景



## レインボー・シアター「コミュニティフレンド養成講座」

### 障がいがあっても地域で穏やかに過ごせるために……

合志市障害者親の会「虹の会」との共催で毎年実施しているレインボー・シアターを今回は、知的障害のある方への理解を深めることを目的に、「コミュニティフレンド養成講座」と称して、11/6、13、20の各土曜日に開催しました。第1回目はルーテル学院大学心理臨床学科教授石山貴章先生による講義で、様々な障がいについての基本的な知識を学ぶ事ができました。第2回目は障害者支援施設「愛隣館」館長・三浦貴子先生による講義では、ICF（国際生活機能分類）における障害構造の捉え方や具体的な障がいを持つ方の事例や生きる事の尊さにまで言及した内容で、参加者の障がいに対する視野が広がったようでした。

第3回目がこの講座の核心とも言えるコミュニティフレンドとは？何？という事を、みんなでグループディスカッション形式により考えました。また「虹の会」の皆様と社協職員と一緒に、寸劇を行い、目で見て考える機会も作りました。

障がいのある方に対する、決してかしまった“支援者”ではなく地域での気軽な“友人”としての関わりを持つ事がこそがコミュニティフレンドであると、3回の講座を通じて参加者の方々とともに見出した一つの結論でした。

様々な世代の方がこの講座に参加して頂き、みんなで考える機会を持つ事ができた事に感謝するとともに、この活動が少しずつでも広がっていく事を願っています。



## 合志市認知症啓発シンポジウム

～認知症の方が安心して生活していくために～

合志市では、平成21年度より県のモデル事業（認知症地域支援体制構築等推進事業）を受け、認知症のある方を地域で支えていくために、認知症を正しく理解していただくための取り組みを行っています。今回は、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりについて考えるシンポジウムを開催いたします。みなさんのご参加をお待ちしています。

### 第1部 パネルディスカッション

“地域の中で認知症の方が生活しやすくなるためには”

佐野 光孝 氏・明美 氏（若年認知症当事者とその妻）  
前田 隆行 氏（おりする苑せりがや管理者）  
高松 淳一 氏（菊池病院 院長）

### 第2部 合志市の取り組み発表

認知症サポーターとして（発表）  
地域で認知症を支える活動について  
（ささえ愛隊）

（受付12:30～）

■日 時：平成23年 **2月11日（金）** 13:00～16:00

■場 所：御代志市民センター

■申込先：合志市地域包括支援センター 242-1124

## 2月西児童館イベント

～ともチョコ 本チョコ 手作りしちゃう♪～

# 『バレンタイン★クッキング』

- と き：2月5日(土) 9:30～13:00
- と ころ：ふれあい館 栄養指導室
- 対 象：中・高校生  
(小学生で参加希望の方はご相談ください♪)
- 定 員：10名程度
- 参加料：500円
- 持ってくるもの：エプロン、三角巾
- 内 容：手作りバレンタインのお菓子を作ってみましょう☆



受付開始：1月11日(火) 9:00～ふれあい館《こども支援センター》まで  
 受付時間：9:00～19:00(月～金) ※祝日はお休み

## フレーザーパーク一般

# 『親子酪農体験』

- と き：2月19日(土) 10:00～13:00
- と ころ：オオヤブデイリーファーム
- 対 象：小学生以上の親子(乳幼児さんの参加希望はご相談ください)
- 定 員：30名程度
- 参加料：1人100円
- 内 容：牛舎見学や乳搾り、パン焼きやミルクジャム作りを予定しています。



## 子育てポジティブキャンペーン事業

### 孫育てがおもしろくなる



# じいじ・ばあばの孫育て講座

### 団塊世代の子育て支援講座

- と き：2月8日(火) 13:30～15:30
- と ころ：ふれあい館 交流ホール
- 定 員：30名(託児希望の方はご相談ください。)
- 参加料：無料(お茶菓子付き)
- 内 容：今時の子育て、お孫さんとの関わり、親世代の子育てサポートの仕方など、孫育てがやりやすくなる方法を学びましょう。
- 持参するもの：動きやすい服装、飲み物

## こどもの緊急サポート 会員募集中!

### 『こどもの緊急サポート』とは?

緊急な場合の保育園へのお迎えや病院受診付き添い、病気の子どもの預かりなど、子育て中の困りごとを地域の中でサポートしていくネットワーク事業です。

\*利用会員・サポート会員登録は、説明会受講後になります。

1月の会員説明会開催日

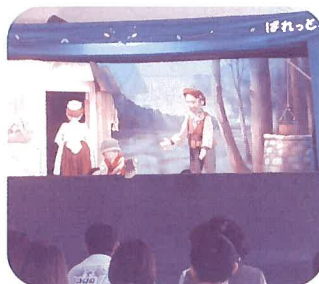
**16日(日) 10:00～12:00**

※電話にてお申し込みください。(託児あり)

[申し込み・問い合わせ]  
 合志市ファミリーサポートセンター

## 『ファミリーサポートセンター』 全体交流会開催しました!

11月21日(日)に、会員と家族113名の参加があり、人形劇『金の斧・銀の斧』、会員の体験発表、豚汁とおにぎりの会食、お楽しみ会(じゃんけん大会、歌)、と楽しい一日を過ごしました。参加された方からは「会員の体験発表を聞いて預けることへの不安がなくなった。」「近所の人と両方会員になりたい。」などきかれました。



参加された皆さん、ボランティアの皆さん、ありがとうございました!!

来年もたくさんの参加をお待ちしています。ファミリーサポートは、これからも地域の中で子育て家庭を支え、子どもを見守りながら活動に取り組みます。



# ありがとうございました

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。  
厚くお礼申し上げます。

受付順  
11/1~30  
受付分

- ◆ 香典返し ◆
- 黒石団地/伊藤栄敏様 (故母ト工様)
- 新開/内田光男様 (故妻トミ子様)
- 永江団地/岡忠雄様 (故妻ツヤ子様)
- 原口/松岡アヤ子様 (故母ム子様)
- 上須屋/瀬田クニコ様 (故夫厚生様)
- 御領/荒木恵美様 (故父良一様)
- 泉ヶ丘/星原静代様 (故夫隆様)
- 永江団地/佐方守様 (故母ミヨ子様)
- まかげ台/樺輝子様 (故母中山茂子様)
- 木原野/九重正一様 (故妹富子様)
- 大池/弥頭幾久雄様 (故母シズ様)
- 榎ノ本/塚中翠慶様 (故夫穂積様)
- 武蔵野台/岩佐普子様 (故夫孝教様)
- 上生/松本恵美子様 (故夫博行様)
- 黒石原/清田祐司様 (故父直之様)
- 下町/岐部則夫様 (故父濱夫様)
- 須屋/有村富美男様 (故子健史郎様)
- 須屋/東積恵様 (故夫誠耕様)

## 東京エレクトロン九州株式会社様より、寄付をいただきました。

11月29日(月)、東京エレクトロン九州株式会社様より寄付の贈呈が行われました。この寄付金は、マッチングギフト方式により集められたとのこと。マッチングギフトとは、企業の職員が社会貢献活動で寄付等を行う場合に、企業側が金銭的な支援を上乘せ(マッチング)することで、寄付に厚みを持たせたり、活動経費の補助を行うというもので、現在、様々な企業で導入が進められています。



寄付金は、社会福祉協議会が行う合志市における子どもや、高齢者、障がいのある方、生活にお困りの方やご自身では解決できない福祉問題への手助けのために、使わせていただきます。ありがとうございました。

- ◆ 一般寄付 ◆
- 御代志/みつばち会 上村健市郎様
- 杉並台/下條寛一様
- 杉並台/杉並台老人クラブ 若草会様
- 黒石団地/黒石団地区区長前川一男様
- 武蔵野台/荒木章子様
- 合志市陶芸会様
- 熊本県母子寡婦福祉連合会様
- 語蘭会様
- ことぶき大学様
- ◆ 地域助け合い募金 ◆
- ふれあい館
- 老人憩の家
- みどり館
- 福祉会館

## ふれあい総合相談

社会福祉協議会では、各種相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

相談無料

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/12(水) (みどり館)	弁護士 行政相談委員 人権擁護委員	法律に関すること 生活上の お困りごとについて
1/20(木) (西合志庁舎)	弁護士 行政相談委員 人権擁護委員	
時間 10:00~12:00 13:00~15:00 ※相談受付時間 9:30~14:30		

相談日・場所	担当相談員	相談内容
1/19(水) (ヴィーブル福祉会館) 時間 10:00~12:00	合志市役所 福祉課職員	福祉行政に 関する相談
月~金 (ふれあい館) 時間 8:30~17:00	社会福祉協議会職員	福祉やボランティア に関すること こどもに関する相談

指定管理施設  
ふれあい館  
老人憩の家  
みどり館  
年末年始営業のお知らせ

管理施設	12月				1月				
	28	29	30	31	1	2	3	4	5
ふれあい館(※1)	○	×	×	×	×	×	×	○	○
老人憩の家(※2)	○	○ 特別営業日	×	×	×	×	×	○	○
みどり館(※2)		○ 特別営業日 9:00~15:00	×	×	×	×	×	×	○

○・・・営業日 ×・・・休館日 (※1) 29・30日は、児童館のみ特別開館します。(※2) 特別営業日は、浴室及び大広間のみ営業となります。

お問い合わせ

社会福祉法人 **合志市社会福祉協議会**  
 熊本県合志市須屋2251-1(市保健福祉センター「ふれあい館」内)  
 TEL096-242-7000(代) FAX096-242-6635  
 URL <http://www.koshi-shakyo.or.jp/> E-mail [vc@koshi-shakyo.or.jp](mailto:vc@koshi-shakyo.or.jp)

ふれあい館 TEL242-7000  
 みどり館 TEL248-0400  
 福祉会館 TEL248-2625  
 南ヶ丘福祉支援センター 輝き館 ひかり TEL288-2240